

平成27年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 1-7

局・課名： 河川水路課

事業名	一般河川改良	事業費(千円)	平成25年度決算額 45,798	平成26年度予算額 84,035	平成27年度要求額 129,200
		事業概要	債務負担行為	期間 H ~ H	要求額(千円)
<p>【目的】 管理河川における治水安全度を向上させるとともに、良好な水辺空間の形成を図ることを目的とする。</p> <p>【内容】 一級河川狭間川は、河川整備計画に基づき、下流部より河道改修を順次進めており、現在の進捗は、総延長2.34kmに対し、下流部約1.4kmが整備済となっている。また整備目標は、時間雨量50ミリ程度とし、河床掘削を主な手法としている。 二級河川内川水系は、護岸の一部において未整備区間が残っていることから、当該区間における護岸整備を行い、良好な水辺空間の形成を図る。 準用河川百舌鳥川は、地域防災計画に基づき、上流部約1.1kmを整備対象としている。関係機関協議を進めるとともに、事業計画を策定し、工事着手を目指している。</p> <p>【今年度要求のポイント】 一級河川狭間川においては、河川改修工事に伴う実施設計、測量にかかる委託料および工事費を要求する。 二級河川内川水系においては、護岸整備に伴う基本計画検討、測量にかかる委託料を要求する。 準用河川百舌鳥川においては、河川改修事業計画策定及び、関係機関協議にかかる資料作成業務として委託料を要求する。</p>			主な要求内容 (単位:千円)		
				項目	26年度予算
		狭間川改修事業関連	66,100	115,600	実施設計、測量、改修工事
		百舌鳥川改修事業関連	7,650	6,500	事業計画策定支援業務
		内川水系改修事業関連	0	7,000	本計画検討支援業務、測量
		美濃川改良事業関連	10,200	0	
		その他	85	100	
		合計	84,035	129,200	
スケジュール(経過及び今後展開)					
		【経過(～26年度)】 ・狭間川:昭和60年に一級河川指定、昭和63年から国庫補助事業として事業を実施。 ・百舌鳥川:河川改修事業計画基礎資料の作成河川改修事業計画策定支援業務、関係機関協議の実施 ・美濃川:平成18年度から事業実施し、平成26年度末 事業完了	【27年度】 ・内川水系:内川水系基本計画検討支援業務の実施 ・百舌鳥川:河川改修事業計画策定の策定 ・事業の継続実施	【今後予定(28年度～)】 事業の継続実施	
その他 特記事項					
みんなの審査会対象外 関連事業:					